

大阪科学・大学記者クラブ 御中  
(同時提供先：和歌山県教育記者クラブ)

2023年9月19日  
大阪公立大学  
和歌山大学

公大・和大 相互開催！！

## 私たちの「モノの見方」から「お土産物」のデザインまで 幅広い学びを提供します！

大阪公立大学と和歌山大学は、2017年に大阪府立大学と和歌山大学とで締結した包括連携協定に基づき、両大学が有するサテライトにおいて幅広い分野の学びを提供することを目的として、両大学の研究者が入れ替わって登壇する公開講座を実施します。

今年度で6回目となる今回は、私たちの「モノの見方」という概念や、観光における「お土産物」のデザインについて、一般の方を対象に幅広い「学び」を提供します。

見方が変わると風景が変わる -まなざしをデザインする-		和歌山大学 わだい浪切サロン
 <p>ハナムラ チカヒロ <b>花村 周寛</b> 大阪公立大学 現代システム科学研究科 准教授</p>	<p>2023年10月18日(水) 18:30~20:30 @南海浪切ホール (Zoom ウェビナーによる同時配信) (岸和田市港緑町1-1) 受講料：無料 事前申込：要 (定員80名・オンライン100名)</p>	
<p>風景の半分は私たちの「モノの見方」でできています。しかし自分のモノの見方を変えることほど難しいことはありません。特にこの情報社会の中では、情報量に反して私たちのモノの見方は知らず知らずに固定され、見たいものしか見なくなっています。私たちのモノの見方はなぜ変わらないのか、そしてどうすれば変わるのでしょうか。前半の講演ではモノの見方についてこれまで取り組んでいた事例を紹介し、後半はワークショップ形式で自分がどのようなモノの見方をしているのかについて確認していきます。</p>		
<p>問い合わせ先：和歌山大学 岸和田サテライト (岸和田市港緑町1-1 南海浪切ホール2F) 電 話：072-433-0875 メール：kishiwadastaff@ml.wakayama-u.ac.jp</p>		

観光とお土産物のデザイン		大阪公立大学 アカデミックカフェ
 <p><b>北村 元成</b> 和歌山大学 観光学部 教授</p>	<p>2023年10月20日(金) 18:30~20:00 @大阪公立大学 I-site なんば (大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル3階) 受講料：無料 事前申込：要 (定員30名)</p>	
<p>あなたはなぜそのお土産物を買ったのですか？どんなお土産物をもったら嬉しいですか？それはどのようなデザインだったのでしょうか？</p> <p>観光においてお土産物は楽しみの一つで、地域にお金を落とす貴重な観光資源です。この講座では、日本と外国のお土産物感の違いや、現在のお土産物事情、インバウンド対応の課題について解説しながら、観光・地域を持続可能なものにするためにはどのようなお土産物のデザインであるべきなのか、論じていきます。</p>		
<p>問い合わせ先：大阪公立大学 I-site なんば (大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル3階) 電 話：06-7656-5112 メール：gr-shak-ext01@omu.ac.jp</p>		

### <これまでの経緯>

大阪府立大学と和歌山大学は、両大学が行う教育・研究活動における交流や連携を推進し、相互の教育・研究の一層の進展と地域社会および国際世界の発展に資することを目的とした包括連携協定を結ぶことに合意し、2017年1月24日に調印式を執り行いました。

両大学はこれまでも、南大阪地域大学コンソーシアム、大阪府立大学工学研究科と和歌山大学システム工学研究科による「工学研究シーズ合同発表会」、文部科学省の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」等において連携実績があります。2022年4月に大阪府立大学が大阪市立大学と統合し大阪公立大学となって以降も、両大学の包括連携協定は継続されています。今般の取組により引き続き生涯学習分野における連携を深めていきます。

### <注意事項>

感染症の流行や自然災害等の影響により、講座は変更、中止となる可能性があります。

#### 【本件に関する問い合わせ先】

- ◆大阪公立大学 アカデミックカフェ 担当：長倉・植野（社会連携課）  
電話 06-7656-5112 メール gr-shak-ext01@omu.ac.jp
- ◆和歌山大学 わだい浪切サロン 担当：和田・柳本（和歌山大学岸和田サテライト）  
電話 072-433-0875 メール kishiwadastaff@ml.wakayama-u.ac.jp